

ゴールデンターキンの赤ちゃんが誕生しました！

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）では 2018 年 3 月 31 日（土）、ゴールデンターキンの赤ちゃんが誕生しました！ゴールデンターキンは中国の三大珍獣とされ、西日本で飼育しているのは当園だけです。

2015 年から 4 年連続で繁殖に成功しており、赤ちゃんは現在、サファリワールド内アジアエリアで暮らしています。母親の後ろをついて動き回ったり、岩を登ったりと元気いっぱいに過ごしています。



【ゴールデンターキンの親子公開】

■ 公開時間 午前 9 時 5 0 分～午後 4 時 2 0 分

■ 公開場所 サファリワールド内 アジアエリア

※運動場内には、母親が安心して子育てが行えるよう一部目隠しを設置しています。

赤ちゃんの姿が見えにくい場合がございますがご了承下さい。

※天候や動物の健康管理上の理由で、公開内容を変更・中止する場合がございます。

■ 赤ちゃん情報 出生日：2018 年 3 月 31 日（土）

性 別：不明

体 長：推定 4 0 cm

体 重：推定 5 kg



【アドベンチャーワールドで暮らすゴールデンターキン】

■飼育頭数：現在 6 頭（オス 2 頭、メス 3 頭、不明 1 頭）

■親情報　：父親　2000 年 8 月生まれ（7 歳）

　　　　　　母親　2000 年 2 月生まれ（8 歳）

2015 年に初めて繁殖に成功し、今回の赤ちゃんを含め 4 頭の繁殖に成功しています。

【ゴールデンターキンについて】

分 類：偶蹄目　ウシ科

生息地：中国高山地帯

体 長：170～220 cm

体 重：250～300 kg

寿 命：野生下では 16～18 年

食 性：主に草類

繁 殖：性成熟は 2～3 歳半。妊娠期間は 6～7 か月。通常は 1 子出産。

特 徴：ジャイアントパンダ・キンシコウと共に中国の三大珍獣であり、成長したオスは、きれいな黄金色の毛が特徴的です。生まれたばかりの赤ちゃんの毛色は濃い茶色、背中では黒色です。成長に伴いこの黒色は徐々に薄い茶色、金色へと毛色が変わります。また、群れで行動する動物なので、生まれた赤ちゃんも群れで大切に育てられます。



ゴールデンターキン（オス）